東洋水産（本社）、20年ぶり3度目の勝利

女子の部

【代表】佐久間（東洋水産・本社）コ― 村岡（NTT）

◀準決勝のあとしばらく時間が空いたせいか、両軍、思い切りよく攻めきれず前二人が引き分けた。大将戦では佐久間が上段から手数を出して攻めるも互いに有効打突を奪えず代表戦に。再び対峙した両大将。互角の試合展開の中、最後は技の尽きた村岡に、佐久間が上段から諸手でコテを決め優勝の立役者となった（写真）

チーム ＼ 順	先	中	大	得点	代
東洋水産（本社）	大宮	津島	佐久間	0	佐久間
				0	コ
				0	
NTT	若度	小澤	村岡	0	村岡

優勝 **東洋水産（本社）**

大宮久乃（30歳）、津島里帆（23歳）、佐久間由樹（24歳）、澤田舞夕（30歳）、監督＝小林秀寿

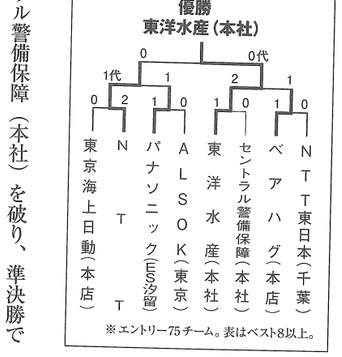
最優秀選手賞 佐久間由樹（東洋水産・本社）

昨年優勝のJRリテールネット（本社）は、最優秀選手賞に輝いた里井が正選手から外れ、新体制で臨むも序盤に敗退。変わって昨年3位だった東洋水産（本社）が、平成8年以来20年ぶり3度目となる優勝杯を手中にし、古豪復活をアピールした。

昨年、先鋒澤田、中堅佐久間、大将大宮の布陣で臨んだ東洋水産（本社）は、今春駒沢大学から入社した津島を中堅に据え、先鋒大宮、大将佐久間のオーダーで全試合を戦った。準々決勝では今年3月の全日本大会でベスト16入りしたセントラル警備保障（本社）を破り、準決勝では昨年の本大会ベスト8初入賞から一歩前進してきた進境著しいベアハグ（本店）を撃破。東洋水産（本社）の小林秀寿監督が「（今日のキーマンは）先鋒の大宮。先鋒として負けなし。相手の勢いをだいぶ抑えてくれました」と語るように、この上位2戦はキャプテン大宮がいずれも勝ち星を挙げている。

一方のブロックを制したのは今年の全日本大会3位のNTT。今大会では、準々決勝で全日本大会ベスト8の東京海上日動を下し、準決勝では本大会が初めてのベスト4進出となるパナソニック（ES汐留）を代表戦で破って3年ぶりの優勝にあと一つに迫った。

決勝は、ここは東洋水産の大宮が先行できず、NTTの好調・小澤も一本を奪えず引き分けが続く。大将戦は、3年前の優勝を中堅として味わったNTTの村岡が経験値で勝るかに思われたが、東洋水産の佐久間は上段から懸かる気持ちで仕掛け続け、代表戦での再戦でみごと村岡の一瞬の隙をコテにとらた。

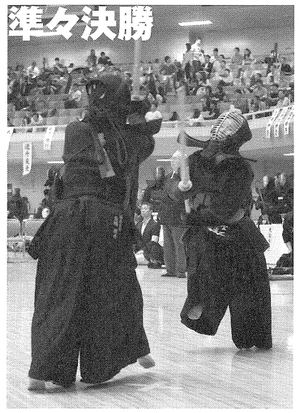


準々決勝

【先鋒】大宮（東洋水産・本社）㊁― 溝口（セントラル警備保障・本社）

▲大宮が果敢に攻め、溝口の手元の浮きをコテにとらえる（写真）。中堅戦が引き分け、大将戦では前の試合で頑張りを見せたセントラル警備保障の伊賀が善戦するも引き分け、東洋水産が一本を死守

準々決勝



【中堅】小澤（NTT）㊀― 高橋（東京海上日動・本店）

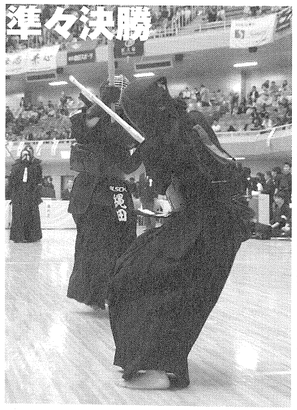
◀日本通運との4回戦でもコテを武器に貴重な一勝を挙げている中堅の小澤。この試合でも、先鋒の引き分けを受けて、高橋がコテからメンに渡る一瞬の手元の上がりばなを鋭いコテで仕留めた（写真）。先制したNTTは、村岡もチームの信頼に応えて勝利を収めベスト4進出を決める

準々決勝

【先鋒】纐纈（ベアハグ）㊧― 小林（NTT東日本・千葉）

▲この春日本体育大学を卒業した纐纈が気を吐いた。攻めを利かせ、相手の体勢の崩れに乗じてメン一閃（写真）。先鋒の一本勝ちのあとは、中堅、大将とも有効打突のないまま引き分けた

準々決勝



【中堅】村田（パナソニック・ES汐留）㊀― 縄田（ALSOK・東京）

◀先鋒戦が引き分けに終わり、迎えた中堅戦。開始早々、縄田が思い切ってメンに来るところを、村田が冷静な反応でコテを放つと旗三本（写真）。村田はその後も守勢にまわることなく攻めに徹し一本勝ち。ALSOKの大将角田は一本を追って奮闘するも、パナソニックの佐々木がじっくり試合を進めて引き分ける

【中堅】津島（東洋水産・本社）㊁― 敷地（ベアハグ・本店）

▶先鋒の大宮は纐纈（こうけつ）の猛攻をしのいで終了間際にメンを奪取。流れに乗るかのように、東洋水産は津島が出ばなを完璧にとらえてコテの一本勝ちを収めた（写真）。ベアハグの大将井口は、その後最優秀選手賞を獲得する上段佐久間から勝利を収めるも、時すでに遅し

チーム ＼ 順	先	中	大	得点
東洋水産（本社）	大宮	津島	佐久間	2
	㊧	㊁		2
ベアハグ（本店）			㊁	1
	纐纈	敷地	井口	1

【代表】村岡（NTT）メ― 佐々木（パナソニック・ES汐留）

◀大将戦は村岡が初太刀で跳び込みメンを奪えば、佐々木もすぐにメンを返して一進一退。代表戦にもつれると、チームの期待を担うのはやはり両大将。佐々木にも惜しいメンが見られたが、最後は対峙したところから村岡が渾身の力を振り絞りメンを一本にした（写真は別な場面での村岡の技）

チーム ＼ 順	先	中	大	得点	代
NTT	若度	小澤	村岡	1	村岡
		㊀	㊧	2	メ
	㊧		㊧	2	
パナソニック（ES汐留）	竹之内	村田	佐々木	1	佐々木

2位 **NTT**

若度智子（27歳）、小澤薫（26歳）、村岡真和（27歳）、雪山智美（32歳）、監督＝谷裕二

3位 **パナソニック（ES汐留）**

竹之内万裕（22歳）、村田千宏（24歳）、佐々木美智（24歳）、監督＝千原英裕

3位 **ベアハグ（本店）**

纐纈梨緒（21歳）、敷地由莉子（24歳）、井口由貴（23歳）、森蔭さつき（24歳）、監督＝上野山保幸